

物理教育における高大接続の課題点と今後の展望 ～中教審答申から10年を機に～

2025年3月29日(土) 13:00～16:50

星陵会館(東京都千代田区)とYouTube配信のハイブリッド開催



日本物理学会

プログラム

基調講演 山田礼子(同志社大学)

『日本における高大接続の視点から見た
新入生のプロフィールと米国の高大接続制度について』

講演1 島野誠大(立教新座中学校・高等学校)

『探究と高大接続』

講演2 平野裕一(大阪工業大学)

『多様な学力の学生を対象とした初年次の物理教育』

講演3 岸澤眞一(元 拓殖大学/現 浦和明の星女子中学・高等学校 非常勤講師)

『物理の高大接続：高校と大学での経験から考えること』

総合討論 『高大接続の課題点と今後の展望』

対象：教員や物理教育に携わる方、物理教育・学習に関心のある方

参加費：無料

定員：星陵会館200名程度、オンライン無制限

申込先：専用の申込フォームによる受付。受付後、受付番号をお送りします(自動送信)。申込フォームには、
右下のQRコード又は本会WEBページ(<http://www.jps.or.jp/>)からアクセスしてください。
お預かりした個人情報は、本シンポジウム運営にのみ使用します。

問合せ：日本物理学会事務局 物理教育シンポジウム係 kouza@jps.or.jp

主催：日本物理学会 物理教育委員会

共催：日本物理教育学会

後援：東京都教育委員会、千葉県教育委員会、埼玉県教育委員会、
神奈川県教育委員会、茨城県教育委員会、群馬県教育委員会、
栃木県教育委員会、山梨県教育委員会、長野県教育委員会、
福島県教育委員会、新潟県教育委員

